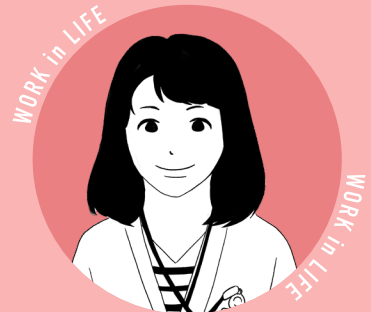


両立社員の ワークライフ

開発設計部門 シニアスタッフ Eさん

妊娠、出産、子育てのライフイベント真っ只中でシニアスタッフ（以下、SSF）昇格試験に挑戦されたEさん。3人の子育てをしながら時間をやりくりする方法や、仕事で気をつけていることなどを伺いました。



Q1. 今の仕事内容を教えてください。

ANSWER
デバイスのハード設計を行っています。また、リーダーとして、若手メンバーの育成に力を入れています。職場に私以外中堅層がないので、早急に若手を育てなければと感じています。

Q2. 仕事でのやりがいと苦労する点について教えてください。

ANSWER
設計自体が楽しいのはもちろん、自分が携わった商品をお客様に使っていただき、それが売りに繋がった時にやりがいを感じます。また、チームで協力し合って仕事を進めることに喜びを感じます。ただ、設計完了前の繁忙期は、残業や休日出勤が増えてしまいます。子供のお迎え時間が決まっているので、その時は大変さを感じています。

Q3. SSF昇格試験に挑戦したきっかけと、どのように乗り越えましたか？

ANSWER
妊娠中に論文を書き、産休に入る直前にエントリー証を取得しました。年末年始の休みに夫の実家に帰り、上の子供を見てもらいながら必死で論文を書きあげました。ミニマムレベルチェックは、平日は時間が取れないので、土日に3時間だけ自分の時間を作り勉強しました。



いつかSSFになりたいという気持ちはありましたが、不安もあり、自分からは言えずにいました。ただ、機種担当で仕事をしっかり任せ

てもらっている感覚はあり、当時の上司が背中を押してくれて挑戦を決めました。

面接についても、4月に育休から復帰し、事業部面接が6月だったのでその年は無理だと思っていたのですが、上司が「やってみよう」と言ってくれました。また、ちょうど担当業務が変わったタイミングだったため、自己申告票や面接で話す内容について悩みましたが、自分がずっと携わってきた開発設計経験を強みに乗り越えました。

面接練習は基本的に定時内か、遅くとも18時まで上司に時間をもらい、そのあと保育園のお迎えに急ぎました。

聞いてみました！

ワーク
イン
ライフ Q&A

Q4. 仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

ANSWER
業務を属人化しないことです。突然自分が抜けても大丈夫なように、どのような思想で設計しているか、後から誰が見ても分かるように仕様書などの文書を残し、共有するように心がけています。若手に対しても、設計内容の文書化や共有が習慣化できるような指導を心掛けています。常に保育園からの呼び出しを想定して仕事をしていると、何でも「後回しにしないで今やろう」となり、自然と業務の効率化に繋がっています。

Q5. 両立で困難なことはありますか？

ANSWER 平日は夫の帰りが遅いため、家事は私がやっており、時間のやりくりが大変です。朝と夜は一番下の子にごはんを食べさせながら、他の家事をやったりしているため、自分の食事をとる時間がなくて困ります。たまにはゆっくりごはんを食べたり、お風呂に浸かったりしたいなあ(笑)。夫は保育園の送りを担当しています。育休中は私が家事を担当していましたが、育休明けも私がやるのが当たり前になってしまって、話し合ったこともあります。それもあって、休みの日に夫がごはんを作ってくれる日も増えました。家と勤務地が遠いので短時間勤務制度を使っています。勤務時間が短いので保育園選考基準の点数が低く出てしまい、希望した保育園に入れなかったこともありました。



Q6. 仕事と子育ての両立のコツを教えてください。

ANSWER 一人で抱え込まないこと。大変な時は職場のメンバーにヘルプをお願いしています。子育てでは、時々、両親の手を借りています。出張時やSSF昇格試験に向けてのミニマムレベルチェック試験時、面接練習時などでどうしても早く帰れないときは、事前に保育園のお迎えをお願いしていました。家庭では、うまく「手抜き」をして、常に試行錯誤しながら効率化を考えています。

Q7. 育児が始まってから仕事観に変化はありましたか？

ANSWER 特にありません。今まで通り仕事をしたい、という思いが強いです。

Q8. 使いづらい制度などはありますか？

ANSWER 保育園のお迎えをして、家事をやって、子供を寝かせてから少し仕事をしたいことはありますが、20時を超えて仕事をすることは事前申請が必要なので、その日の状況に合わせてフレキシブルに対応できないことにもどかしさを感じます。未就学児が同室にいるときは(子供の面倒を見てくれる大人がいらない限り)仕事ができないというのも、見てくれる人がいれば会社に行っているの、ジレンマを感じますね。

Q9. 両立に困っている方、悩んでいる方へのメッセージはありますか？

ANSWER 仕事、家事、子育てをやっていると、常に時間が無い状態になります。大変な時には、助けて欲しいと周囲に協力を求めていい。自分なりのやり方を見つけるまでは大変ですが、常に自分が楽になる方法を考え続けてほしいです。

Q10. これからのキャリアや夢について教えてください。

ANSWER 若手育成に力を入れて、組織力を強化したいと考えています。また、子育てが落ち着いたら、持っているスキルを活かしながら新商品の開発に力を入れたいです。

TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

6:30	起床 自分の身支度	18:00	保育園、児童館お迎え
7:00	子供起こす・朝ごはん 子供の身支度	18:30	帰宅
7:50	子供送り出し・出勤	20:30	お風呂
8:45	業務開始	21:30-22:00	寝かしつけ
17:00	退社	23:30	残りの家事

POINT

平日の家事は
効率よく
一気に片付ける

夫の帰りが遅いため、家事はひとりで。帰宅後すぐに洗濯機のスイッチオン! 夕ごはん準備、夕ごはん、前日の洗濯物取り込み、子供の宿題を見る、食器洗い、洗濯物を干す、入浴準備と一気に済ませてしまします。

インタビューより

等身大両立の苦勞を語ってくれたEさん。設計が大好きで、子育て期も今まで通り仕事をしたいという気持ちに、共感する方は多いのではないのでしょうか。良い上司との出会い、そして自分自身に責任を持ち努力を惜しまないEさん。より両立しやすい環境整備についても考えさせられました。